

2024年1月16日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

クレジットカード決済の不正利用対策サービスを拡充 ～不正検知・認証システム「ASUKA」の取り扱いを開始～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証プライム市場：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、2024年1月16日（火）より株式会社アクル（代表取締役社長：近藤 修 以下、アクル）が提供する不正検知・認証システム「ASUKA」の取り扱いを開始いたします。

オンライン総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、不正検知・認証システム「ASUKA」の導入が可能となります^(※1)。

(※1) 「ASUKA」の導入には、アクルとの契約が必要です。

クレジットカード決済の不正利用対策サービスを拡充

不正検知・認証システム 「ASUKA」取り扱い開始

Akuru ASUKA 

GMO PAYMENT GATEWAY

【背景と概要】

クレジットカードの不正利用による年間被害額は 2022 年 436.7 億円（前年比 32.3%増）で、そのうち番号盗用被害が 9 割以上を占めています^(※2)。番号盗用による非対面での不正利用を防ぐため、EC 事業者をはじめとする非対面取引の加盟店は不正利用対策が求められています。

GMO-PG では、EC 事業者の属する業界や商材・事業規模等によって異なるニーズ（機能・料金・カスタマイズ性等）に応えるべく不正利用対策サービスの拡充を進めており、この度、不正検知・認証システム「ASUKA」の取り扱いを開始いたします。

「ASUKA」は、複雑なシステム開発は原則不要で、簡単な実装とテストのみで最短 1～2 週間で利用開始でき、費用は毎月プランに応じた固定額が発生する固定価格制^(※3)です。そのためスピーディ・手軽に不正利用対策サービスを導入したい EC 事業者に適しています。

今後も GMO-PG は、EC 事業者のニーズに応えるべく、不正利用対策サービスの拡充を行ってまいります。

(※2) 一般社団法人日本クレジット協会「クレジットカード不正利用被害の集計結果について」(2023年12月28日公表)

https://www.j-credit.or.jp/download/news20231228_a1.pdf

(※3) 定額料金内のスコアリング件数・住所チェック機能件数の上限超過分は別途従量料金が発生します。

【不正検知・認証システム「ASUKA」について】

(URL : <https://akuru-inc.com/service/asuka/>)

アクルが提供する、物販 EC をはじめ旅行サービスなど 2 万社以上^(※4) の EC カード加盟店に導入されているクレジットカードの不正検知・認証ツールです。日本発の不正対策ソリューションで、クレジットカードのユーザー情報のほか、日本の住所事情にも対応した検知も可能です。EMV3D セキュアを併用した不正利用対策をはじめ、クレジットマスターアタックと呼ばれる大量アタックの対策としてご活用いただけます。

(※4) 2023年8月時点。アクル調べ。

【GMO ペイメントゲートウェイのセキュリティソリューションについて】

(URL : <https://www.gmo-pg.com/service/mulpay/security/>)

GMO-PG は EC 事業者に向けたオンライン総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を展開するなか、安心・安全な決済環境づくりのために多様なセキュリティソリューションを提供しています。クレジットカードの不正利用対策においては、「クレジットカード・セキュリティガイドライン」に定められた 4 つの具体的方策「本人認証」「券面認証」「属性・行動分析」「配送先情報」^(※5) に対応したサービスをご用意しています。

(※5)クレジット取引セキュリティ対策協議会(事務局 一般社団法人日本クレジット協会)「クレジットカード・セキュリティガイドライン【4.0版】<公表版>」

https://www.j-credit.or.jp/security/pdf/Creditcardsecurityguidelines_4.0_published.pdf

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

オンライン化・キャッシュレス化・DXなどを支援する決済を起点としたサービスを提供しています。年間決済処理金額は約 15 兆円、オンライン総合決済サービスは EC 事業者や NHK・国税庁等の公的機関など約 15 万店舗の加盟店に導入されています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、オンライン総合決済サービス、対面領域での決済サービス、後払い・BNPL (Buy Now Pay Later)、金融機関・事業会社への BaaS 支援、海外の先端 FinTech 企業への戦略的投融資など、決済・金融技術で社会イノベーションを牽引し、持続可能な社会の実現と社会の進歩発展に貢献してまいります。(2023年9月末現在、連結数値)

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
TEL : 03-3464-0182
お問い合わせフォーム :
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>
- GMO インターネットグループ株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当
TEL : 03-5456-2695
E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
イノベーション企画部 決済企画グループ
TEL : 03-3464-2323
E-mail : product_iso@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：<https://www.gmo-pg.com/>）

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証プライム市場 証券コード：3769）
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	133 億 23 百万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）				
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー				
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿				
事 業 内 容	<table border="0"> <tr> <td>■インターネットインフラ事業</td> <td>■インターネット広告・メディア事業</td> </tr> <tr> <td>■インターネット金融事業</td> <td>■暗号資産事業</td> </tr> </table>	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業	■インターネット金融事業	■暗号資産事業
■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業				
■インターネット金融事業	■暗号資産事業				
資 本 金	50 億円				

Copyright (C) 2024 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.